



土地改良区だより

三ヶ字頭首工災害復旧事業実施に伴う臨時総代会を開催致しました。

理事長挨拶

理事長 宮腰 辰夫

このたびの災害において被災に遭われた皆様方には心からお見舞い申し上げます。第131回臨時総代会の開催にあたり総代の皆様方並びに役員各位のご出席を賜り厚くお礼申し上げます。開催に至る経緯としまして、9月16日に発生しました台風18号の豪雨により、妙高市栗原地内において、矢代川の右岸側堤防がおよそ60m破堤しました。これにより頭首工及び農地が被災に遭いました。このことにより当土地改良区が事業主体となり災害復旧事業を実施することとなり総代会で事業実施の承認を得るため開催に至りました。無事、総代の皆様方から議案について承認を頂きました。この議決文を県知事に提出し復旧事業実施の承認を得ることとなります。関係町内をはじめ組合員の皆様にはご不便をおかけしますがご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

災害の概要

- 発生日 平成25年9月16日 16時20分頃
- 規模 堤防 幅10m 長さ60m 高さ3m
三ヶ字頭首工樋門より上流部、約60mの堤防が破堤しました。



被災状況

■被災状況

右岸堤防 60mの決壊

農業用施設「三ヶ字頭首工」の被災（転倒ゲート損傷）（護床流失）

農地冠水 約7ha



復旧工事の概要

○築堤工事につきましては、新潟県上越地域振興局地域整備部治水課が担当し復旧工事を行います。

三ヶ字頭首工につきましては、土地改良施設であることから、当土地改良区が事業主体として復旧工事を行います。尚、災害復旧においては、原形復旧が基本になります。

■護岸工復旧工事

石積み工法（築堤された盛土の表面に石を積みコンクリートを流し固定する工法）

■ゲート補修工事

鉄板部分の大きな穴や捲れ部分に新規の鉄板を張り溶接。

小さな穴については、金属パテを埋め込み。

水漏れ防止の水密ゴム及び留め具の部分交換。

■護床ブロック復旧工事

石張り工法（底面部分に石を張りコンクリートを流し固定する工法）



復旧工事の工程及び事業費

○工事の工程につきましては、三ヶ字幹線用水路へ早期の通水を目指し、査定前着工により治水課と連携をとり工事を進めております。

- 事業名 団体営耕地災害復旧事業
- 工期 平成25年10月2日～平成25年12月末日（予定）
- 工事業者 株式会社 野本組

○事業費につきましては、概算金額として以下のとおりとなっております。また地元負担金につきましては、第3分区決済金より拠出することで決定しております。尚、今回の台風18号による災害は激甚災害に指定され国の補助率が上がりましたので、地元負担額は今現在の金額より少なくなると考えております。

■工事費（概算）	総工事費	25,600千円（内地元負担金 1,400千円）
工事費内訳	本工事費	20,000千円
	測量設計委託費	5,000千円
	工事雑費	300千円
	事務雑費	300千円

現在の施工状況

○今現在の施工状況は、仮堤防を設置し本堤防を施工しております。また、頭首工部分につきましては、材料等を発注し施工に向けて準備を進めております。



・終わりに、三ヶ字頭首工の機能回復を図るべく早期の通水を目指し日々努力しているところでございます。総代をはじめ役員の皆様、組合員の皆様からのご協力に感謝し事業に取り組んでまいります。今後とも土地改良事業にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。